

平成30年5月7日

大学院生の皆様へ

受給申請に関する事務局からのお願い

※ 受給申請書に記入する研究期間は、申請年度(平成30年度)とその翌年度(31年度)の両年度にわたる期間を設定していただくようお願いいたします。

助成金受給者はその義務の履行として、受給年度末(31年3月31日)までに研究経過報告書を、翌年度末(32年3月31日)までに研究結果報告書を提出していただくことになっております。ご留意ください。

公益財団法人石井記念証券研究振興財団
事務局長 大沢 清

研究助成・推薦書

平成30年 月 日提出

理事長 菊池 廣之 殿

推 薦 者

申請者との関係 ()

申請者 _____ 氏の今回の研究テーマは、
貴財団の研究助成を受けるに相応しいものと認め、推薦
します。

推薦の理由

[illegible]

平成30年度研究助成金受給申請書

[大学院生・博士後期課程用]

平成30年 月 日提出

公益財団法人石井記念証券研究振興財団
理事長 菊池 廣之 殿

申請者

ふりがな
氏 名
性 別
(男・女)
生年月日 年 月 日 (歳)

大学大学院 研究科
[専攻] 課程 年

〒 ー	電話
現 住 所	携帯
〒 ー	E-mail
帰省先住所	帰省先電話

履 歴

年 月	高等学校卒業
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

貴財団の研究助成金を受給するため応募申請します。

*研究テーマ
研究調査の所要期間
年 カ月 (平成 年 月 ~ 平成 年 月)

以下、枠内に要約して記入して下さい。

(1) 本研究調査の目的、意義等

(2) 研究調査の実施計画概要

(3) 証券市場に関する研究調査でこれまでに公表した論文

(4) その他特記事項

設 立 趣 意 書

近年、わが国の経済発展は目覚ましいものがあり、国際的地位も一段と高まってきており、わが国が世界経済の発展に果たすべき役割も一層重要性を増してきております。このような中において、資本・証券市場発展にも目覚ましいものがあり、国民経済及び世界経済の中において果たす役割と機能は年々その重要性を増してきております。いまや資本・証券市場の現状と動向を常時的確に把握しておくことが、大きな時代的要請として内外から認識されております。

しかしながら、証券界の目覚ましい発展にもかかわらず、証券市場に横たわる問題についての研究は必ずしも十分とはいえず、その研究の必要性が高まっております。このような観点に立って、資本・証券市場をめぐる諸問題につき、ひろく国民経済的視野から理論的・実証的な研究調査を行うことが必要と考えられます。

この度設立を計画しました石井記念証券研究振興財団は、こうした研究調査を行う者に財政的支援を行うほか、顕著な研究調査の実績を挙げた者に対して表彰を行うなどの諸活動を通じ、この時代の要請に応えようとするものであります。

平成元年は、戦後、東京証券取引所が昭和 24 年に再開されてから、満 40 年にあたる意義深い年であります。この財団設立にあたって私財を提供しようとする立花証券株式会社会長 石井久は、昭和 23 年以降、40 年余の永きにわたって証券市場の発展に関わり、証券界に人生の過半を投じてきた 1 人として、感謝の微意を表わそうとしたものであり、証券市場の発展にいささかなりとも貢献出来ればと念願している次第であります。

このため長期的に安定した財政的基盤を築くため財団法人として設立いたしたいと存じております。

平成元年 11 月 15 日

設立発起人	石	井	久
	守	屋	九二夫
	土	屋	陽三郎
	金	子	太 郎
	福	園	一 成

役員・評議員・参与・選考委員名簿

(平成30年5月1日現在) (五十音順・敬称略)

I. 理事 (6名)

- | | | | |
|---|------|----|-------------------|
| 1 | 理事長 | 廣之 | 極東証券株式会社取締役会長 |
| 2 | 常務理事 | 登 | 立花証券株式会社取締役社長 |
| 3 | 理事 | 要 | 元財団法人日本証券経済研究所理事長 |
| 4 | | 洋一 | 東京大学名誉教授 |
| 5 | | 正路 | NHK元解説委員長 |
| 6 | | 敬明 | 東京大学名誉教授 |

II. 監事 (2名)

- | | | | | |
|---|----|----|----|-------------|
| 1 | 監事 | 大沼 | 淳 | 学校法人文化学園理事長 |
| 2 | | 富田 | 英保 | 公認会計士 |

III. 評議員 (8名)

- | | | | | |
|---|-----|----|-----|--------------------|
| 1 | 評議員 | 小林 | 一彦 | 水戸証券株式会社取締役会長 |
| 2 | 評議員 | 熊野 | 剛雄 | 専修大学名誉教授 |
| 3 | | 柴垣 | 和夫 | 東京大学名誉教授 |
| 4 | | 高橋 | 厚男 | 公益財団法人日本証券経済研究所理事長 |
| 5 | | 土屋 | 卓洋 | 立花証券株式会社取締役副社長 |
| 6 | | 鶴田 | 幸男 | 元立花投資顧問株式会社取締役社長 |
| 7 | | 長尾 | 榮次郎 | 丸三証券株式会社取締役会長 |
| 8 | | 原 | 良也 | 株式会社大和証券グループ本社名誉顧問 |

IV. 参与 (1名)

- | | | | | |
|---|----|----|----|-------------|
| 1 | 参与 | 渡辺 | 常正 | 立花証券株式会社監査役 |
|---|----|----|----|-------------|

V. 選考委員

①研究助成等選考委員会 (6名)

- | | | | | |
|---|------|----|----|----------------|
| 1 | 委員長 | 若杉 | 敬明 | 東京大学名誉教授 |
| 2 | 副委員長 | 石井 | 登 | 立花証券株式会社取締役社長 |
| 3 | 委員 | 岩原 | 紳作 | 早稲田大学大学院教授 |
| 4 | | 熊野 | 剛雄 | 専修大学名誉教授 |
| 5 | | 柴垣 | 和夫 | 東京大学名誉教授 |
| 6 | | 土屋 | 卓洋 | 立花証券株式会社取締役副社長 |

②奨励金受給者選考委員会 (6名)

- | | | | | |
|---|------|----|----|-------------------|
| 1 | 委員長 | 飯田 | 裕康 | 慶応義塾大学名誉教授 |
| 2 | 副委員長 | 石井 | 登 | 立花証券株式会社取締役社長 |
| 3 | 委員 | 柴垣 | 和夫 | 東京大学名誉教授 |
| 4 | | 関 | 要 | 元財団法人日本証券経済研究所理事長 |
| 5 | | 土屋 | 卓洋 | 立花証券株式会社取締役副社長 |
| 6 | | 森本 | 滋 | 弁護士・京都大学名誉教授 |